

信条

本会は、同窓生相互の連絡を密にして親睦を深め、社会学部及び法政大学の発展のために活動することを目的とする。(会則第3条)

法政大学社会学部同窓会報

法政大学社会学部同窓会

発行人 高橋 敏(同窓会会長)
編集人 吉川新吾(会報委員長)
〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
法政大学 4号館社会学部 A棟 11階
TEL・FAX 042-783-2421
http://www.hoseisoc-dousokai.jp/
郵便振替口座 02東京 00140-1-63762

Vol.51

専門的により深く、社会課題の解決の道筋を探る

社会学部 2018年度の新入生から新カリキュラム

2014年3月卒業生に呼びかけましょう

『校友会パートナー組織は、社会学部同窓会を選ぼう』

卒業当初は「年度同期会」を第一所属団体としていた法政大学校友会会員は卒業後5年経過すると、年度同期会がなくなるため、第一所属団体を変更することになります。社会学部卒業生についてはその際に、「社会学部同窓会」を第一所属団体を選ぶことを呼びかけます。18年4月以降、該当の卒業生へ校友会から所属組織変更の一斉メール配信が行われる予定です。皆さんの周囲の卒業生に、社会学部同窓会を選択することをお勧めください。



多摩キャンパス 社会学部棟

18年度からの新カリキュラムはこの考え方をさらに

進め、学科ごとに現代社会の諸問題に学問的に斬り込

複数の学科、相乗りコースは解消

法政大学社会学部は、先に科学科(旧応用経済学科)進的に教学改革に取り組んできました。84年度の新入生からの多摩移転で4年間縦割り一貫で学部独自の教育を展開するカリキュラム大改革を実施、2002年度にはメディア社会学科を設置、社会学科、社会政策

法政大学社会学部は新カリキュラムを立ち上げます。1年次の基礎ゼミ、2年次以降の専門ゼミを機軸とすることは変わりませんが、学科ごとに複数のコースを配置し、より体系的にじっくり深く学べる環境を整えます。適用は2018年度の新入生からになります。これまでの社会学部の歴史を継承し、現代社会の諸問題と学問的に切り結んでいく特徴がいつそう鮮明になるカリキュラム改革です。

新カリキュラム導入の背景について徳安彰学部長はこう語っています。「社会学部が取り組む課題の背景となる社会の構図は、時代とともにますます複雑になってきています。さまざまな現象や課題を取り上げ、その構造への理解を深め、より良い社会への道筋を探っていく必要があります。この学びを充実させるため、「3つの学科それぞれで、基本的な理論と方法を身に付けた上で、さまざまな対象領域で学びを深めることのできる、新しいカリキュラムを準備しています」(『社会学部ガイドブック2018』から)。

基礎ゼミで大学生としての学びの方法を身に付け、専門ゼミを軸に問題意識を研ぎ澄ませ、自分が向き合

う課題を発見し、その解決の道筋を探っていく。社会学部60余年の伝統がさらにバージョンアップする新しい教育実践がスタートします。大いに期待し応援していきましょう。



社会学部棟の記念碑「泉一不戦の誓」

18年度の新入生から『3学科10コース制』

- 社会政策科学科 { 企業と社会コース, サステナビリティコース, グローバル市民社会コース }
社会学科 { 人間・社会コース, 地域・社会コース, 文化・社会コース, 国際・社会コース }
メディア社会学科 { メディア表現コース, メディア分析コース, メディア設計コース }

2018年 箱根駅伝応援・社会学部同窓会 新年会のお知らせ

- 期日 2018年1月3日(水)
【応援】
1 集合時刻 12時30分
2 集合場所 京浜急行電鉄 青物横丁駅下車・青物横丁交差点(法政大学ののぼり旗が目印)
J R品川駅で京浜急行電鉄に乗り換えて3つめの駅
【新年会】
1 新年会開始時刻 14時00分
2 新年会会場 品川プリンスホテル
3 新年会会費 5,000円(在学生は4,000円)
4 新年会申し込み 12月18日(月)まで 事務局に電話かFAXでご連絡ください。
■ 当日問い合わせ 副会長 中正美 携帯番号 090-8586-1242

若い世代の会員を増やしましょう

社会学部同窓会会長 高橋 敏



社会学部同窓会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様にとって良い年でありますようお祈り申し上げます。
まずは、17年6月10日(土)の定期総会へのご協力に感謝申し上げます。今回は、同窓会報50号を記念し、ホームカミングデーの行事として、午前中に市ヶ谷新校舎(富士見ゲート)の見学会、午後は総会後に

3学科の特色、さらに際立たせます

社会学部長 同窓会名誉会長 徳安 彰



社会学部同窓会の皆様、新年明けましておめでとうございます。
昨年は、同窓会報の創刊50号を記念して、シンポジウムが行われました。ふり返ると、84年の多摩キャンパス移転からすでに30年以上が経ち、多摩の一期生が50歳になろうかという月日が流れていることに、あらためて深い感慨を覚えます。

乱れて、社会は日々変化を続けています。社会学部では、この複雑な社会の中で、「自由を生き抜く実践知」を、学生がみずから身につけることができるよう、努めてまいります。
また5万人に迫る卒業生の一層の組織化のために、各教員のゼミの卒業生ネットワークの活性化と活用を通して、同窓会とともに取り組んでいきます。
これからも、社会学部へのご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

2018年をスポーツ法政飛躍の年に 応援の重点は「六大学野球」です!!

昨年(17年)の法政大学体育会、学生の皆さんの活躍を改めて紹介いたします。何といても素晴らしい活躍は7月に行われた「世界水泳シンクロチームテクニカルルーティン」で、河野みなみ選手(スポ健3年)が銅メダルを獲得したことでないでしょうか。初めて日本代表に選ばれ、



11月の全日本大学駅伝で3区2位の好走を見せた佐藤敏也選手(社会学部)(写真提供=スポーツ法政新聞会)

17年のスポーツ法政 主な活躍

【陸上】①金井大旺(スポーツ健康4年) 天皇賜盃第86回日本学生陸上選手権大会 110mハードル 優勝、第29回ユニバーシアード大会(台北市) 110mハードル 4位。②高田一就(スポ健2年) 第4回日中韓3カ国陸上競技大会(寧波市) 400m

17回世界水泳選手権大会(フタペスト市) チームテクニカル3位。②平野香緒里(人環環境3年) ジャパンオープン2017(50m) 女子200mバタフライ 2位。③伊藤瑞輝(経済4年) ジャパンオープン2017(50m) 男子200mバタフライ 3位。④内藤良太(人環2年) 日本学生選手権 男子100m背泳ぎ・200m背泳ぎ 2位。⑤齊藤凌(経済4年) 日本学生選手権 男子200m自由形 3位。⑥平野香緒里(人環3年) 日本学生選手権 女子200mバタフライ 3位。

【ハンドボール】本田悠也(社会1年) ドイツ国際大会U-19(リューベック市) 1勝1敗1引き分け。【サッカー】長谷川元希(現代福祉1年) 上田綺世(スポ健1年) アジア大学サッカートーナメント 優勝、17年度第41回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント 優勝(来年3月米テキサス州で開催されるワールドカレッジチャンピオンシップの出場権獲得)。

【野球】「エモヤん」こと江本孟紀が喝!「全く情けないの一言です。昔は東大に負けたなんてことにならば、そりゃ大変でしたよ。選手から応援団まで全員走りで。



「HOSEI 2030」と、大学の今と、大学の今

副学長・常務理事(社会学部教授)増田 正人

新年、あけましておめでとうございます。副学長、常務理事の増田正人です。今期から多摩キャンパス担当の副学長を兼務しています。早いもので田中優子総長体制の2期目も1年が過ぎました。前期にスタートした「HOSEI 2030」も2期目を迎えて具体的な動きが本格化してきました。多岐にわたるアクションプランに基づく様々な具体策が18年度から予算化され、具体的

に動き出します。これら個々の政策は、この3月に公表される「中期経営計画(4年間の計画)」の中に位置付けられており、人的・財政的裏付けをもって段階を踏んで具体化されていきます。

18年度に始まる事業の1つは、研究ブランディング事業で、「江戸東京研究の先端的・学際的拠点形成」というテーマで、文科省の事業採択を受けました。田中総長の専門分野でもあ

り、また、本学の国際日本学研究所、エコ地域デザイン研究所を基盤にして進めていく研究事業です。また、法政のブランディング事業の一環として、本学として最初の博物館である「法政大学ミュージアム」(仮称)の開館準備が本格化しています。開館は2019年ですが、3キャンパスそれぞれにサテライトを持ち、デジタルアーカイブ機能を持つミュージアムとしてスタートします。

大学の授業時間は18年度から90分から100分になります。他方で、授業期間が15週から14週になることで、休日の授業日は減少し、夏期、春期の休み期間が延び、授業以外で様々な活動に充てられる期間が増えます。また、多摩のバスの交通費補助の仕組みが抜本的に強化され、割安な学定期券が導入されます。その他、たくさんの方が始まりますので、HOSEI 2030のウェブサイトをご覧ください。

まだまだ改革は始まったばかりですが、本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

【解説】 校友会は代表議員制で運営、社会学部同窓会からも代表議員

一般社団法人法政大学校友会は法政大学全体の卒業生組織で14年4月につくられました。前身は法政大学校友連合会です。終身会費は3万円。なお、15年3月の卒業生から在学中の授業料と合わせて終身会費を大学が代理徴収する方式で毎年度、卒業生人数分の会費が着実に増えています。

多くの卒業生の要望を届け、その実現を目指していく活動が大切です。代表議員の選出数は、社会学部同窓会を第一所属とする校友会の会員数で決まります。会員数が増えれば社会学部同窓会からの代表議員を増やすことができます。周囲の卒業生に、「第一所属を社会学部同窓会にして校友会に結集しよう」とのお声掛けをよろしくお祈りいたします。



1年生ながら多くの試合に出場している本田悠也選手(社会学部)(写真提供=スポーツ法政新聞会)

校友会の新年祝う会 1月21日、お台場で 一般社団法人法政大学校友会は18年「オール法政新年を祝う会」を1月21日(日)、東京・お台場のグラウンドニッコー東京 台場(旧ホテルグランパシフィック)で開きます。会費は1万2000円(同伴家族は8000円)。参加申し込みは社会学部同窓会事務局か、お近くの役員まで。

鈴木・大保会計事務所

公認会計士 税理士 **鈴木 和男** (旧姓和田)

事務所 千176-0012 東京都練馬区豊玉 5-7-4
TEL.03-3993-2301 FAX.03-3392-8823
自宅 千335-0034 埼玉県戸田市笹目 3-5-10 TEL.048-421-5852
1954年3月卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会

幹事 **藤永 正順**

自宅 千733-0815 広島市西区己斐上 3-3-28
TEL.082-272-5534
1957年3月卒 中島正ゼミ

TAK

TAKテナントビル業/マルカパーキング/バー-あむへる

代表取締役 **加藤 照親**

千410-1127 静岡県裾野市平松 474 TEL.055-992-0052
E-mail: t-kato@ksn.biglobe.ne.jp
1959年3月卒 笠原千鶴ゼミ

税理士法人 TMS 池袋本部事務所
税理士、社会保険労務士、行政書士

代表社員 **後藤 次仁**

千171-0022 東京都豊島区南池袋 2-17-11
TEL.03-3982-8482 (代)FAX.03-3988-8062
E-mail: t-gotou@tkcnf.co.jp
1959年3月卒 笠原千鶴ゼミ

村串 仁三郎 法政大学名誉教授 著

『高度成長期日本の国立公園』
——自然保護と開発の激突を中心に——
(時潮社、3500円)
1959年3月卒 長谷川博ゼミII部

法政大学社会学部同窓会

土屋 幸雄

自宅 千194-0203 東京都町田市図師町 2224-4
TEL・FAX.042-793-5550
1960年3月卒 長谷川博ゼミ

法政大学社会学部同窓会

常任顧問 **中山 重臣**

自宅 千242-0008 神奈川県大和市中央林間 4-29-14
TEL・FAX.046-275-3022
1961年3月卒 土生長穂ゼミ

すき焼き・しゃぶしゃぶ・フランス料理
創業明治5年 伝統の味と風情をご堪能下さい

よし **吉** とら **実**

吉崎 秀夫 埼玉県川越市元町 1-9-3 (市役所通り)
TEL.049-222-0102
1961年3月卒 逸見重雄ゼミ

柏市地域づくり推進委員会 委員
法政大学社会学部同窓会

常任理事 **中村 一廣**

自宅 千277-0086 千葉県柏市永楽台 3-8-3
1961年3月卒 増島宏ゼミ

東西南北

会員の 短信から

※卒業年は3月時点で記載しています。

【埼玉県】

越谷市

58年卒 横山 隆一

前号の同窓会報で、駅伝躍進の報に悦ぶと同時に、森田顧問の訃報に驚いた。小生昭和9年生生まれ、先輩は早生まれ。小生一浪なので2年だけ先輩なのだが、大先輩の風格と気さくさがあった。中興の祖、まさにその通り。現在の社会学部の躍進に貢献された。神宮春季リーグ4連敗の後、4連勝。オール法政の躍進が、森田顧問への何よりのはなむけと思います。心より御冥福をお祈りします。(村山重忠ゼミ)

【千葉県】

千葉市

60年卒 宮本 徹

付人の電話一本風動く。挑発と威嚇が競う日本海。(長谷川博ゼミ)

【東京都】

中野区

74年卒 大畑 きぬ代

秋の衆議院選挙で憲法改正勢力が改憲発議に必要な3分の2の議席を獲得しました。現政権は今の通常国会に改憲発議を上程するとしています。私は法政大学II部で学んだ仲間が

くった「9条の会」に参加し活動していますが、このうち社会学部卒の有志は社会学部同窓会報の新年号に「9条をまもろう」の賛同者連名の意見広告を出そうと計画していました。その実現は難しいことではないと思います、すでに呼びかけを始めていたところ、多くの同窓生が賛同し広告代金の分担に応じてくれました。しかし、結果として掲載は叶いませんでした。前例がないこと、賛成の役員が少数であること、役員会で議論ができなかったことが理由とのこと。高橋会長に誠意にご対応いただいたことには心から感謝しております。ご賛同いただいた社会学部同窓会員の皆様以上に報告させていただきます。

今、私は、「安倍9条改憲NO」憲法を生かす全国統一署名」を集めながら9条を守る世論を大きくし、次世代を担う子や孫が戦争に巻き込まれることだけは何としても食い止めた！と改めて決意しています。(芝田進午ゼミ)

小金井市

84年卒 水津 真

市ヶ谷に新しい校舎ができてきたようですね。一度行ってみたいと思っています。(高橋彦博ゼミ)

小金井市

87年卒 森安 力

大学生協九条の会のよびかけ人を行っています。最近伊藤真さん(弁護士)の講演を聴く機会がありました。現在、政府によってなされるようになっている9条改憲は、9条の2項の2に自衛隊を書き込むことで、自衛隊という名の軍隊を持つことになること、もし国民投票になった場合、日本の国民投票法には、最低投票率の定めがなく、投票率50%で半数を制すれば、わずかに26%の支持で憲法が書き換えられてしまうことなど戦後民主主義の岐路に立っていることを学びました。自由と進歩の精神をモットーとする法政大学の卒業生として、改めて不戦の誓いである日本国憲法9条の大切さを若い世代と語り合っていく次第です。(相田利雄ゼミ)

府中市

66年卒 黒住 修

里山生活から都会生活へUターンしました。(秋田成就ゼミ)

練馬区

60年卒 佐藤 廣士

田中優子総長のTBS「サンデーモーニング」ご出演を楽しみに視聴しております。毎回、鋭い指摘を期待しています。(村山重忠ゼミ)

町田市

78年卒 佐藤 連

法政大学、そして社会学部におかれまして、多方面にわたり活躍されていることは、たいへんな誇りです。特に目立つのは、スポーツ分野であり、箱根駅伝、ラグビー、アメフト、サッカー、野球と歴史もあり、とても期待しています。健康を祈ります。尚、スクールカラーであるオレンジ色が重厚な感じを持ちます。(田沼肇ゼミ)

川崎市

78年卒 仲田 広道

78年当時、就職部の阿久津興一さんにご指導を受け山一証券に入社しました。以後曲折もありましたが、35年のサラリーマン生活を終え、株式会社グレイシアセツトマネジメントを立ち上げ4年となり楽しんでいきます。(中林賢二郎ゼミ)

【神奈川県】

川崎市

63年卒 会田 良

喜寿をすぎ向上心を持って一日一日健康のありがたさを大切にすごしています。日常生活において身体活動を増やしたり、運動習慣を持つことは、脳卒中、糖尿病、がんなどの生活習慣病の予防や高齢に伴う認知症など生活機能低下の予防にも役立つとも言われています。私も喜寿を過ぎ、好きな旅行やグルメに出掛けたりして、健康に留意しながら過ごしております。(増島宏ゼミ)

厚木市

72年卒 小野 三男

平成も 軍靴叩こゆ敗戦日 (田沼肇ゼミ)

横浜市

84年卒 鈴木 康功

17年7月に長年、社会保険労務士としてまた労務部長として勤務しておりました民間企業を不意ながら退職しました。そして8月からは新たな勤務先で再始動しました。社労士として(独立)開業する勇氣も無く、また社会変革のために身を捧げるには経済的な課題もあり何とも不甲斐ない夏を過ごしました。このようにならよびり厳しい時期を過ごしましたが法政大学社会学部時代の友人達を大切にしようと思ってきました。季節は夏から秋に移りすべく秋風も漂っております。私はあらためて法政大学社会学部OBとしてプライドを以て今後「労働法」の基本理念を忘れることなく労働者に寄り添い「ブラック企業撲滅」や「労働法改悪阻止」に微力ながら尽力すると誓った次第です。(秋田成就ゼミ)

追悼

千葉 正顕さん
社会学部同窓会 副会長



千葉君が病気で入院し見舞に行き始め船橋高根の彼女の家へ出かけたりするまで、60年も付き合いました。船橋といつてもJR船橋駅が最寄りではなく、一先の津田沼で乗り換え、新京成の高根公園駅に降り、10分くらい歩いてやっと自宅です。「乗り換えを重ねて君は天国へ」。へボ川柳ですが、すぐに頭に浮かびました。新築したのは長男が高校生の時だそう。この住まいからサラリーマン時代、通勤していたわけですが、私がかたがたですが、東武東上線で30分、池袋まで上京するのは雲泥の差です。仙台の在り状況して下宿生活、大学進学、サラリーマンとなり、自宅を構えた。日常の付き合いのうちで、こういう事柄を初めて知りました。

ら、私が暮らす川越へも仕事で度々訪れました。また、六大学野球も良く観に行きました。ところで、広島カープに行つた山本浩二君も同級です。こんなに突然他界するとはい思ってもいけません。同級生の他界は淋しいものです。9月12日夜、奥さんから電話があり知らされました。「吉崎さんに最初に報告しました」と言われました。(61年卒 吉崎秀夫)

「ピンさんの言うこととじゃ断れない」といって快く引き受けられました。先日、金山ゼミOB会の秋レクで、金山ゼミOB三野輪氏が南会津で経営するペンション「フィールドイン楓林舎」(同窓会報に広告あり)にOB・OGが20人ほど集まりました。その会には、前田君の奥様とご子息も参加され、彼が残したものの、彼が目指したのもなりませんでした。いつもはにかむような笑顔で、決してお出しゃばらず、そのおだやかな人柄は、誰もが厚く信頼する存在でした。彼の仕事一段落したら同窓会発展のために、やりたいことが沢山ありました。その矢先の訃報でした。残念で、残念でなりません。彼のこれまでの交友に感謝を述べ、残された奥様はじめご家族のご健康をお祈りするとともに、改めてご冥福をお祈りいたします。(78年卒 高橋敏)

前田君は、金山ゼミの2年下の後輩です。出会いからほぼ40年間親しくさせていただきました。その間、ゼミ調査や、ゼミ機関紙の発行、調査の記録編集、金山先生のご退職祝賀会、毎年の金山ゼミ総会など、様々な場面で一緒に仕事をしました。一緒に仕事をすることを思い出します。近年は、社会学部同窓会長である私が懇願して同窓会の役員になっていただき、市ヶ谷や多摩で一緒に仕事をさせていただきました。役員就任をお願いした際は、「ピンさんの言うこととじゃ断れない」といって快く引き受けました。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)



前田 太樹さん
社会学部同窓会 常任理事

「ピンさんの言うこととじゃ断れない」といって快く引き受けました。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

高橋彦博先生は社会学部同窓会立ち上げで中心的な役割を果たされました。「目指したのは」卒業生と教員の交流の場であり、「設立の背景には校友会の不正事件があった」と生前語っていました(創立10周年記念誌)の座談会。大先輩方の熱意を引き継ぎ、社会学部同窓会のさらなる充実と役割の発揮を誓いたいと思います。(吉川新吾)

海外ビジネスでは

「社会学者」が活躍!

17年6月の社会学部同窓会定期総会に初めて出席しました。解休される55・58年館と、学生の皆さんが安全快適に過ごす工夫に満ちた新校舎・富士見ゲートを見学しました。アットホームな総会と懇親会は、世代を超えてお話しできて楽しかったです。

学生時代のサークルは野鳥愛好会。部室で話したり合宿したり、大切な居場所でした。稲上ゼミでは、社会学方法論を学びました。自ら課題を見、検討し発表する機会が多かったです。

ある日、「環境論」の金山先生のお話がかうかういたくて、講義後の研究室に質問にお邪魔していました。パイプの煙とコーヒの香り、そして「テープ起こしでまた徹夜」など、フィールド調査作業の活気が印象に残っています。物事の社会的な捉え方と、精緻な調査から結論を導き出す論理的思考を学びました。

卒業後は、メーカーのインストラクターとして、テキスト開発や顧客内指導者育成を担当。子育て後は研究開発型製造業向けコンサルティング会社に勤務

業向けコンサルティング会社に在宅勤務していただきます。情報収集や資料作成、会合手配など何でも行います。急な依頼や変更が多いなか、状況の変化に対応できる複数案を提供するよう心がけています。

企画も提案します。顧客の素材や技術をどのように進化させたら今後の産業に不可欠な強みになるか、戦略を考えます。

会社では新しい病院計画が始まりました。高齢化著しい日本では、現状に合わせた病院はすぐに機能しなくなってしまう。

海外では、フィリップス(オランダの化学メーカー)がヘルスケア・病院デザインチームに社会学者を加えました。社会学を学んだことがとても役立ち、今後一層必要になる実感があります。

学生時代の学び、出会った皆様に社会人の土台を作っていたいただき、日々学びながら過ごしています。

シャカイ人

OB・OG



製造業向けコンサルティング会社に勤務

井上 秀枝さん

84年3月卒、稲上 毅ゼミ

私論

欧州でのユースワーク調査研究に関わって

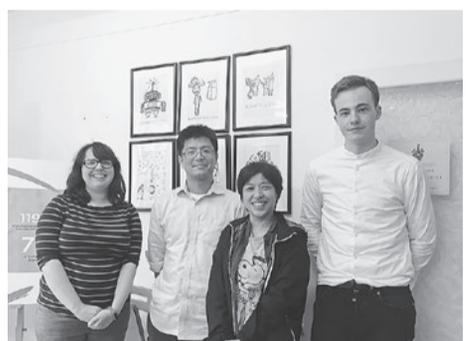
中塚 史行
(95年卒・土生長穂ゼミ/NPO法人代表)

不登校や貧困、ニート・ひきこもりなど、様々な背景を持つ子どもや若者の問題は、大きな社会問題として関心が高まっています。

私は、在学中にもお世話になった平塚眞樹先生(社会学部教授)を座長とする研究チームの一員として、イギリス、デンマーク、フィランドを中心に、「ユースワーク」と呼ばれる子ども・若者支援の調査研究に関わらせていただいています。

欧州も、経済格差や移民の問題など、日本と同じように様々な問題を抱えており、不利な立場にある子どもや若者に大きな影響を与えています。

そういう中で、日本と大きく異なるのがNPOなどで働くスタッフの専門性や地位・待遇です。欧州では子どもや若者と関わる専門職として「ユースワーカー」という職種が確立しており、資格制度や養成制度が非常に充実しています。また高い専門性を維持するための研修制度や職能集団としてのネットワークも発達しています。



スコットランドの若者支援団体に聞き取り調査
左から2番目が中塚

随想 「中年ベンチャー」立ち上げ雑感

下田 暁 89年卒、土生長穂ゼミ



17年3月から親会社の出資を受け、数名で会社を設立し、新たなビジネスを立ち上げるために、ビジネスプロセスやシステム作りを行ってきた。通常、ベンチャーという若い方々が立ち上げる、という印象があるだろうが、今回の私たちがこの事例は、規制業種ということもあり平均年齢は50歳に近い。

新たに採用した社員は、入社後、本当の意味でその道のプロであることがわかってきた。現在、業界大手との打ち合わせもしているが、明らかに当社が議論をリードしている。とはいえ、彼らは人材マーケットでほとんど顧みられず、なかなか転職先が決まらなかった。

今、「働き方革命」、「雇用の流動化」が叫ばれているが、「年齢」は本当に大きな壁として採用時に立ち塞がっている。一定の年齢を超えると転職は、非常に困難だ。このような状態では、在籍中の企業にしがみ

り、不利な立場にある子どもや若者に大きな影響を与えています。そういう中で、日本と大きく異なるのがNPOなどで働くスタッフの専門性や地位・待遇です。欧州では子どもや若者と関わる専門職として「ユースワーカー」という職種が確立しており、資格制度や養成制度が非常に充実しています。また高い専門性を維持するための研修制度や職能集団としてのネットワークも発達しています。

ご遺族の方から次の会員のご逝去のご連絡がありました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

宮原 保二(53年卒) 逝去日不明

高橋 彦博(60年卒) 17年3月27日逝去

千葉 正顕(61年卒) 17年9月12日逝去

前田 太樹(80年卒) 17年7月27日逝去

法政大学社会学部同窓会

常任理事 **濱名 達**

自宅〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井 988
TEL・FAX: 042-597-0135
1965年3月卒 北川隆吉ゼミ

法政大学社会学部同窓会

理事 **塩田 利明**

〒347-0012 埼玉県加須市多門寺1153
TEL: 0480-68-5118
1967年3月卒 土生長穂ゼミ

NPOサポートセンター理事長
元 法政大学大学院教授
法政大学社会学部同窓会

副会長 **山岸 秀雄**

携帯090-1461-1525
NPOサポートセンター
〒108-0014 東京都港区芝4-7-1 西山ビル4階
TEL: 03-6453-7498 FAX: 03-6453-7499
返子在住 1969年3月卒 佐藤毅ゼミ

人材形成研究所代表
結婚相談所3要ネットクラブ
東京法政ライオンズクラブ 前会長
法政大学社会学部同窓会

常任理事 **水上 久忠**

携帯 090-4077-1223 自宅 TEL・FAX: 03-3787-3476
2002年9月卒 法政大学大学院社会科学部経営学専攻
1970年3月卒 高橋精之ゼミ

学校法人中央学園
中央福祉医療専門学校

理事長 校長 **宮杉 早苗江**

本部〒323-0022 栃木県小山町東通り2-24-28
TEL: 0285-24-1571 FAX: 0285-24-2522
E-mail: msanae@peach.ocn.ne.jp
http://www.chuo-fukushi-iryuu.ac.jp
1970年3月卒 田沼肇ゼミ

法政大学評議員

ミサワホーム株式会社

代表取締役社長 **竹中 宣雄**

〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
TEL: 03-3345-1111(代)
1972年3月卒 中野ゼミ

第23回就活支援セミナー開催

仕事や就職の話 気軽に

10月18日、法政大学多摩キャンパスにおいて、多摩キャンパスの学部同窓会主催により、学生56名、大学教員・同窓会関係者26名が参加し、第23回就活支援セミナーが開催されました。

第1部のパネルディスカッションは、総合棟3階遠隔講義室で徳安彰学部長にコーディネーターをお務めいただき、次の卒業生が参加した学生からは、「貴重なお話を聞き、今後の就職活動の参考になった」「仕事について考えさせられた」などの感想を聞くことができました。



第1部 パネルディスカッション
就活支援セミナーは、経済学部と社会学部同窓会を中心に、多摩キャンパスの学部同窓会が後輩たちの就職活動を支援するために毎年実施している。

第2部の懇親情報交換会は、「エッグドーム」2階スローワールドで卒業生・在学生・先生方・同窓会関係者が飲食をしながら、「仕事」を話題に楽しく盛り上がる会となりました。



第2部 懇親情報交換会

学部同窓会加入促進で意思統一

教授会執行部との懇談会

教授会執行部との秋の懇談会は9月18日に行いました。教授会側は、徳安彰学部長、齋藤友里子主任、樋口明彦主任、津田正太郎副主任が出席、社会学部同窓会側は高橋敏会長、吉川新吾副会長、依田素味常任理事が参加しました。

まず最初に6月10日開催の定期総会の振り返りと本年度の計画について同窓会側が報告しました。総会の日は午前中に市ヶ谷キャンパスの新旧校舎見学企画に約30人、午後は徳安学部長

にもご登壇いただいた「想い出の学び舎を語る」パネルディスカッションに約50名の参加があり、例年よりも盛況だったことが報告されました。当面の重要日程として、10月18日に多摩

キャンパスで開く就活支援セミナーの成功に向けた準備について相談、教授会側が3年生への告知宣伝に力を入れることを確認しました。また、社会学部同窓会の会員増強について、60歳

校友会の年度同期会員が卒業後5年経過し、帰属する基本組織を選択する際に、社会学部同窓会を選んでもらうためにはどうしたらいいか、意見交換も行い

意見交換から

ました。校友会は18年4月6月に一斉メール送信、19年1〜3月を所属変更登録期間とします。高橋会長は「先生方からも社会学部同窓会を選択するようお声かけいただきたい」とお願いしました。先生方からは「在学中に授業料と併せて大学が代理徴収しており、多くの場合、親が支払っている。校友会への帰属意識はほとんどないのでは(齋藤主任)」、「卒業後5年経過したら、所属組織を選び直すというシステムを認識し

寄付者ご芳名

17年5月〜17年10月末

(敬称略)

皆様から寄せられましたご厚志を心から感謝いたします。会の貴重な運営費として活用させていただきます。

- | | | |
|---------|-------|--------|
| 笠原 邦丸 | 1720口 | 内田 昌宏 |
| 新村 武彦 | 170口 | 村上 良三 |
| 松本 昇 | 70口 | 柳澤 昭吉 |
| 安井 洸治 | 70口 | 野村 廣 |
| 岡 幸男 | 70口 | 植田 孝良 |
| 金子 久美子 | 70口 | 郷久保 博 |
| 和田 公夫 | 40口 | 土屋 幸雄 |
| 日向 不二 | 40口 | 山田 道生 |
| 久保田 和幸 | 30口 | 小林 恭久 |
| 高橋 敏 | 20口 | 春山 忠男 |
| 中正美 | 20口 | 宮杉 早苗江 |
| 瀧名 達 | 20口 | 宮邊 富宏 |
| 岩崎 久美子 | 20口 | 河村 勝弘 |
| 太田 昭郎 | 20口 | 竹石 松次 |
| 小花 唯男 | 20口 | 川浪 佐賀男 |
| 風見 久夫 | 20口 | 神 順子 |
| 数土 清治 | 20口 | 加藤 千彌子 |
| 鈴木 光枝 | 20口 | 松井 祐次郎 |
| 栗原 政實 | 20口 | 河渡 真一 |
| 宮本 徹・悦子 | 20口 | 1口 |

新会員の紹介 (受付期間 17年5月〜17年10月)

武井 美雄 (78年卒)	武田 光男 (80年卒)
土島 行雄 (78年卒)	井田 静吾 (68年卒)
穴山 銀一郎 (78年卒)	遠藤 大祐 (89年卒)
佐藤 高明 (78年卒)	小椋 涉 (79年卒)

株式会社 コロンパン

代表取締役社長 **小澤 俊文**

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-31-19
TEL. 03-3409-2301 (代)
1975年3月卒 庄司興吉ゼミ

九条守れ！改憲許すな！
法政大学Ⅱ部九条の会 世話人
こうち書房

代表 **加藤 豊**

1975年3月卒、湯川新ゼミ
kouci@cocoa.plala.or.jp

安倍改憲に反対します。
法政大学Ⅱ部9条の会 世話人
クラマエ法律事務所

事務局 **中村 雅子**

1972年卒、栢野晴夫ゼミ

法政大学社会学部同窓会

副会長 **中正美**

TEL.090-8586-1242
E-mail:qqkt5de9k@mocha.ocn.ne.jp
1975年卒

☆憲法9条改憲NO!
☆法政大学Ⅱ部9条の会 世話人
司法書士・行政書士 木村事務所

司法書士 **木村 誠**

〒101-0046 東京都千代田区神田多町 2-7 翔和多町ビル2階
TEL03-3256-7058 FAX. 03-3251-2205
E-mail : cau30510@pop21.odn.ne.jp
1977年3月卒 土生長穂ゼミ

法政大学社会学部同窓会

会長 **高橋 敏**

TEL. 090-1802-2908
E-mail : binta2908@ezweb.ne.jp
1978年3月卒 金山行孝ゼミ

55/58 きおくプロジェクト
日本ジャーナリスト会議 会員

吉川 新吾

E-mail : shingo-y@festa.ocn.ne.jp
1987年3月卒 田中義久ゼミ

特定非営利活動法人(NPO法人)教育サポートセンターNIRE
代表
特別支援教育士(S.E.N.S)

中塚 史行

〒142-0053 東京都品川区中延5-6-14第一亀田ビル2F
TEL/FAX 03-3784-0450 メール info@npo-nire.org
1995年3月卒 土生長穂ゼミ / 法政大学社会学部同窓会理事

*自由と進歩、言論・報道の自由は命
*憲法ないがしろ政治に喝！
日本ジャーナリスト会議 会員
フリーランス・ジャーナリスト

山田 幹夫

1975年3月卒 芝田進午ゼミ

新校舎「富士見ゲート」の見学ツアー成功

6月10日、17年度の社会学部同窓会総会に先立ち、16年秋に完成した新しい校舎「富士見ゲート」の見学ツアーを開催しました。皆さんご存知の通り、市ヶ谷キャンパスは、現在再開発が進んでいます。53年



新校舎見学会

館(旧大学院棟)、第二58年館跡地に、2000年竣工したボアソナードタワー、07年竣工の外濠校舎(学生会館など跡地)に引き続き、16年秋に富士見ゲートが完成しました。また、隣接地の嘉悦学園の校舎も同学園の移転に伴い購入し、キャンパスに組み込まれ、富士見校舎と呼ばれています。今後は、建築家・大江宏設計の55・58

年館が取り壊され、市ヶ谷キャンパスは大きく変容していきます(再開発計画の全容は大学のウェブサイトに掲載されています)。見学ツアーには多くのOB・OGの方々にご参加いただきました。旧511教室前に掲示してあった論語の一節「有朋自遠方来」は富士見ゲートに引っ越しをしています。皆さんからは「思い出の学舎がなくなってしまうのは残念だ」という声がある一方で、「これからの時代『新しい革袋』も必要で、数年後には当たり前になるんだ」といった声も多く聞かれました。



旧校舎等の写真を見ながらのパネルディスカッション

1時間という限られた時間で、駆け足での見学ツアーとなりましたが、同窓会総会に引き続き、午後2時30分から4時、富士見

生の皆さんにとっては貴重な機会となりました。次回が多摩キャンパスの見学ツアーを、ありがとうございます。 (郡司貴志)

「青春の学び舎を語る会」が開催されました

「青春の学び舎を語る会」が開かれ、社会学部同窓会と社会学部同窓会の共催です。同窓会会員の皆様からご参加いただきました。

法政大学社会学部は、17年創立65周年を迎えました。84年4月入学の1年生から多摩キャンパスへ移転して、すでに33年。つまり



徳安学部長挨拶

社会学部の歴史はその半分を多摩キャンパスで刻んだことになりました。パネラーとして多摩移転当時、学部長を務められた金山行孝名誉教授、多摩移転後の初期に本学に着任された現在の学部長、徳安彰教授、そして市ヶ谷キャンパス最後の卒業生である郡司貴志さん(87年卒、金山ゼミ)、多摩移転初期の卒業生である瀧上裕さん(92年卒、徳安ゼミ)にご登壇いただきました。映像作成および全体企画は高橋敏会長、司会進行は依田素味常任理事が務めました。

口コミで同窓会正会員を増やしましょう！

社会学部コミュニティの拡充にお力を。

ご承知のように、社会学部同窓会は正会員(年会費3000円納入会員)不足を課題としています。このことは、法政大学のすべての学部同窓会の悩みでもあります。理由は、学部同窓会設立時の諸先輩がご高齢になると共に、設立時の勢いを維持しつつ会員増員が図れない現状があります。現在、事務局・役員が行っている入会案内活動は次の通りです。第一に、3月の社会学部卒業祝賀会(本年は3月24日予定)で祝辞とプレゼンテーションを行い社会学部同窓会への入会勧誘を行っています。第二に、総会(本年は6月9日)を予定、後に60歳になる卒業生に入会案内をお送りしています。そして、第三に、年間を通して卒業生情報を収集し、社会学部卒業生の掘り起しを行う努力を続けています。この中で最も重要なのが、第3の卒業生情報です。会員の皆様にもこんな会話をお願いします。(高橋敏)

「法政卒!」↓
「社会学部卒業生!」↓
「社会学部同窓会に入ろう!」↓
「社会学部同窓会のホームページを見て入会を!」

大切なのは「全構成員自治」

(第八面・壽福名誉教授の寄稿の続き)

第2の理由は、4年一貫の学部教育を実践する体制と設備をつくることである。これは、市ヶ谷キャンパスの教養部・専門学部併存、「雑居ビル」、「新宿の雑踏」状態では実現できない。独立した学部棟、学部独自の教育理念に沿ったカリキュラム、それに必要な教員の確保(教養部教員の移籍を含む)等が必要だった。

最後に、社自は、学部学生による選挙によって正統性を保って活動していたと

無煙ロースター・空調システムのパイオニア

東, 産業株式会社

東は業界 No.1 商品・環境・サービスをご提供します。

取締役副社長

河村 勝弘

Katsuhiro Kawamura

mobile:080-3259-4708

1963年3月卒 土生ゼミ(応用経済卒の方連絡乞)

無煙ロースター <http://無煙ロースター.jp> “募集”現場管理 35才迄

<http://www.8929.co.jp> E-mail:info@8929.co.jp
〒124-0011 東京都葛飾区四つ木 3-7-12 TEL.03-3694-6392 FAX.03-3694-6720



新校舎ゲート棟学食「つどひ」での懇親会

思う(だから、正統性があるかぎり、自治会費の代理徴収も続けた)が、法・文・経・営の「自治会」は根本的に異なる。しかも、学館事件・期末試験妨害等その行動は、学生・大学にとってももちろん、社会的評価を貶める点でどうしても排除しなければならなかった。そのような状況の下で社自が独立した自主的な活動を継続することはきわめてむずかしかつたであろうが、私は必ずしも否定的には評価していない。大学の自治は、教授会自治だけに限定されるものではなく、職員組合、学生自治会があつてはじめて実現するものだからである。

南会津のきれいな星空を眺たくなったら
のんびりブナの森を散歩したくなったら

ナチュラルリストの活動拠点
自然に癒される宿

フィールドイン 楓林舎

環境・自然・天文・野鳥関係書籍、図鑑等多数

代表 三野輪真明(社会学科1979年3月卒 金山ゼミOB)
〒967-0026 福島県南会津町(旧田島町)針生屋滝山 857-27
TEL 0241-64-2535 URL: <http://fuurinsha.eco.coocan.jp>

追憶 社会学部自治会のこと

山岸 秀雄

1969年卒
佐藤毅セミ

戦後、民主主義の高揚の中で全国の多くの大学に学生自治会が作られました。しかし、そのほとんどが現在は
ありません。法政大学の社会学部自治会もその一つです。活動に関わった方に歴史を振り返っていただきました。

【「牧歌的」自治会 活動から】

高校時代とは桁違いの学生
活動に圧倒されました。

【76年10月8日・
羽田闘争】

この闘争が学生運動を大
きく変化させることになり
ました。ヘルメットと「ゲ
バ棒」を武器にした機動隊
との闘いに進み、もう一方
で「内ゲバ」といわれる学
生同士のテロも。これを機
に、暴力が身近になりました。
私も何回か暴力を振る
われる経験をしました。命
を失う危険はいつもありま
した。実際この時期の「内
ゲバ」の犠牲者は100人
を超えます。次第に社会の
共感を失うことになりまし
た。

【反戦闘争と 全共闘】

ベトナム戦争反対、成田
空港開港反対、騒乱罪適用
東大闘争など、膨大な闘い
に明け暮れ、米・エンター
プライズ寄港阻止闘争で私
の緊張は頂点に達し、現地
の佐世保で東日本の総指揮
者としての日々を送りまし
た。全共闘結成時
に副議長になりま
したが、初めは結
成に反対でした。
学生のエネルギー
を結集するには力
を發揮するのです
が、自治会活動、
民主主義の組織活
動、運動の継続・
蓄積にはマイナス

【激しさを増す
2つの学内闘争】

67年9月と68年9月に法
政学内で大きな闘争に発展
したことがあり、自治会活
動・学生運動の姿を大きく
変化させることになりました

第一社会学部自治会は他
学部自治会が運営や選挙
を形骸化させ、時には暴力
で学生を制圧して活動する
なかで、曲がりなりにも民
主的運営を続け、私も活動
家が暴力(自衛の場合を除
いて)をふるうことを厳し
く禁止しました。大学から
の委託事業としてオリエン
テーションを自治会が担
い、一通りの説明を終える
と、自治会執行部は学生運
動の歴史を話し、校歌、学
生運動の歌などを指導した
りもしました。入学時の委
員長(吉田衆一)のちに法
大教授)は挨拶でソ連に派
遣されたことなどを話し、

空港開港反対、騒乱罪適用、
東大闘争など、膨大な闘い
に明け暮れ、米・エンター
プライズ寄港阻止闘争で私
の緊張は頂点に達し、現地
の佐世保で東日本の総指揮
者としての日々を送りまし
た。全共闘結成時
に副議長になりま
したが、初めは結
成に反対でした。
学生のエネルギー
を結集するには力
を發揮するのです
が、自治会活動、
民主主義の組織活
動、運動の継続・
蓄積にはマイナス

67年10月、清水谷公園で反戦集会、右から4人目が山岸

た。前者は処分撤回闘争で
あり、学内で285人が逮
捕される事態があり、後者
は党派闘争の総決戦の様相
を示し、深夜の校庭に火炎
瓶が投げられ、重傷者、障
害を追う人が続出し、のち
に死者も出る事態になりま
した。私はこの時も奇跡的
に九死に一生を得ることが
できました。選挙で自治会
書記長、学生会館設立委員
委員長(全学委員長)に
も選出されました。

Ⅱ部にも学生自治会があった 暴力に抗した仲間たちのことを忘れない

山口 潤一郎
1975年卒
中林賢二郎セミ

中学時代、教師からの質
問「資本主義と社会主義、
どちらがいい？」に一人の
女生徒が社会主義に手を挙
げた。進学した高校は「学
園紛争」校。民青、中核
革マルと揃う中で、初めて
の活動は原水爆禁止を求め
る署名。高校周辺の家を訪
問すると「まあ高校生が」
と応じてくれました。社会
主義の文献を読み、御茶ノ
水で「カルチエラタン」に
遭遇し、「学生運動に合わ
り社会を変えたい」と、法
政を受験しました。今の高
校生には信じてもらえない
かな。

特別寄稿 多摩移転前後の 学生対応

法政大学名誉教授
壽福 眞美

私が一社自の諸君と直接
付き合ったのは、2回しか
ない。多摩移転前の
1983〜84年度(教授会
副主任)と移転後の
1989〜91、93年度(多
摩学生会部長)である(し
たがって、群盲象をなでる



ことになるのは、お救しい
ただきたい。

大学にとって多摩移転は
必要不可欠だった。長年、
大学設置基準に違反して市
ヶ谷キャンパスに固執して
いたからである。当初は全
学移転の予定であったが、

結局、経済・社会両学部だ
けの移転になった。一社自
を含め学生側の反対運動は
熾烈を極めた。大学理事会・
教授会間の話し合いが難航
し、学生に対する情報開示
が不充分だったこと、交通・
生活条件の悪化等が原因で
ある。社自のハリストや
講義妨害の対応に追われ、
毎晩執行部会議の連続だっ
た(当時の学部長、高橋彦
博先生は昨年逝去された。
(第七面に続く)

「NPO・サードセクタ
ーの発展のために」
思えば、初めは法政大学
新聞学会に入会し、2年生
で委員長になり、自治会の
民主化などを紙面を通じ主
張してきましたが、実践が
大切と考え、3年生から自
治会活動へ。現在に至るま
で党派に籍を置くことはあ
りません。労働運動を目指
して電電公社(現NTT)
に入社、労働運動に没頭し、
アメリカでNPO(非営利
団体)を「発見」(88年)。
以来はNPO、サードセク
ターの研究と実践の30年間
でした。15年には大学院・
修士課程の新コース「連帯
社会インスティテュート」
設置を外部の寄付でまかな
うことに成功しました。自
治会活動から学んで歩んだ
総決算の一つです。



1973年7月「平和と友情のキャンプ山の中湖」
(Ⅱ部 法・文・経・社 自治会主催)



一般社団法人 法政大学校友会

終身会員募集中！(終身会員 30,000円) 詳しくはお問い合わせ下さい。

<http://www.hoseinet.jp>

法政大学校友会

検索

会長 桑野秀光

副会長 佐々木郁夫

小林清宣

井上泰一

五明公男

監事

矢部豊

山崎正俊

発地敏彦

小澤雄司

事務局 〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3 九段校舎 4階

TEL 03-3264-1831 FAX 03-3264-4770 E-Mail: jimukyoku@hoseinet.jp